

ワシントン州：小麦作柄と気象状況

2003年6月17日

2003年6月15日現在：

6月15日に終わる週も高温・乾燥気象が続いた。東中央地区（EC）では最高気温は83～89度F、降水は記録されなかった。南東地区（CE）の最高気温はPullman市で77度であったが、他の観測地では88～93度F（Whitman郡）であった。降雨はPullmanで0.18インチを記録したのみであった。州平均農作業日数は6.8日（前週：7.0日）であった。

Adams郡の小麦圃場のTopsoil水分は減少し、殆どが“Short”となった。冬小麦は“Fair/Good”を保ったが、春小麦は“Fair/Good”から“Poor/Fair”に下降した。Lincoln郡のSubsoil水分は“Adequate”の状態であるが、Topsoil水分が大幅に減少した。冬小麦の作柄は多少落ちたが、春小麦は“Fair/Good”から“Poor/Fair”となった。Spokane郡の小麦にとっては気温の上昇が歓迎されたが、害虫による蝕害が報告され薬剤散布が実施された。Whitman郡の小麦は“Good/Excellent”の状態を保っている。

全州の冬小麦の85%が出穂した（昨年同期：72%、5年平均：87%）。

春小麦は100%の圃場で出芽し、33%で出穂した（昨年：46%、5年平均：52%）。春小麦は特に降雨を必要とする時期である。

土壌水分状況：

	Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil (%)	4	28	67	1
Subsoil (%)	1	18	81	0
Irrigation Water (%)	0	0	100	0

小麦進捗状況：

	This week	Last week	Last year	5-yr. Ave.
2003 Spring wheat Headed (%)	33	14	46	52
2003 Winter wheat Headed (%)	85	66	72	87

小麦作柄状況：

	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
Winter Wheat Dry Land (%)	3	9	22	40	26
Irrigation (%)	0	0	3	92	5
Spring wheat Dry Land (%)	0	10	44	24	22
Irrigation (%)	0	0	0	100	0

Source: Washington Agricultural Statistics Service

次ページに続く。

6月1日付け農務省発表の冬小麦生産量予想：

	Area Harvested 1000 Acres		Yield Bushels/Acre			Production 1000 Bushels	
	2002	2003	2002	2003		2002	2003
				May 1	June 1		
Washington	1,750	1,800	59.0	62.0	62.0	103,250	111,600

当該作柄レポートへのご質問、ご意見は下記宛てにお願いします。

小川正晃 : E-mail ogawa.max@omicnet.com